

2025年1月9日

佐世保市長 宮島大典 様

佐世保市水道事業及び下水道事業管理者 中島勝利 様

石木川まもり隊
佐世保の水と石木ダムを考える市民の会
#ダムより花を
水問題を考える市民の会
石木ダム事業の公正な再評価を求める市民の会
石木ダム勉強会

石木ダム事業再評価にあたって次のことを要請します

1. 佐世保市上下水道経営検討委員会による石木ダム再評価の審議には、下記の専門家を招き、意見を聴いて頂くようお取り計らいください。

宮本 博司（元国土交通省防災課長＝ダム事業の専門家）

伊藤 達也（法政大学教授・水資源）

富樫 幸一（元岐阜大学教授・水資源政策）

2. 審議は完全公開で行われるようお取り計らいください。

2020年の委員会は「傍聴」とは名ばかりで、審議が行われている隣の部屋でのモニター越しの傍聴でした。音声も聞き取れず、どなたが発言をされているのかさえ分からない運用がなされました。貴重な傍聴の機会をお守りいただけますようお願いいたします。

3. 審議の際には事前に資料を配布・公開して頂くようお取り計らいください。

2020年の委員会では、「ペーパーレス」を言い訳に、過去になされていた資料の配布・提供もありませんでした。紙媒体の配布が難しい場合には、資料データのQRコードを配布・告知していただければ、傍聴者もスマホ等で資料を見ながらより理解が深まることと存じます。（長崎県が開催している委員会では既に実施されています）

4. 審議のオンライン傍聴が出来るようお取り計らいください。

当日、様々な制約で会場に足を運ばない方々に傍聴の機会を提供してください。当日傍聴できない場合も後日の配信が可能となるでしょう。

5. 審議の録音・録画が出来るようお取り計らいください。

私たちは、よほどの理由がなければ、委員会の審議はオープンにすべきだと考えます。そして、傍聴者による録音・録画も大切な情報共有の手段です。

*上記5点について、担当者の回答を求めます。

私たちは、上記のいずれも「審議過程の透明性を確保する」（国土交通省再評価実施要領）という趣旨に沿ったものであり、かつ実現可能なものだと考えています。ぜひ真摯な検討をお願いします。また、それぞれの要請内容についてどういう具体的な検討がなされたのかも大変重要なことだと思います。

それぞれの要請についての検討結果を、不可の場合は理由も含めてご回答下さい。回答はできるだけ早い日時を希望します。遅くとも、第1回目の事業再評価（石木ダム再評価）が行われる日の1週間前までをお願いします。

回答はメール添付で下記まで送信してください。

【連絡先】 石木ダム勉強会 松本美智恵
メールアドレス michi30@hyper.ocn.ne.jp